

マイクロアレイ受託解析ご依頼に際してのご注意点

株式会社セルイノベーター

マイクロアレイの受託をご依頼いただく前に必ずお読みください。解析依頼書をお送りいただいた時点で、下記の内容をご承諾いただいたものとさせていただきます。

解析依頼のサンプルについて

(Human、Rat、Mouseについて。その他の生物種に関しては別途お問い合わせください。)

1. RNAをお預かりした後、BioRad社のExperionでクオリティチェックを行います。RNAの分解、濃度等に問題がある場合には、この時点で一度ご連絡を差し上げます。RNA抽出精製の方法をお知らせください。(マイクロアレイのラベリングキットはQiagenのRNeasyの使用を推奨している場合が多いです。経験上インビトロジェン社のTRIzolを使用したものも問題ありませんが、方法によってはAmplifyの効率が悪い場合があります。弊社では、TRIzol→カラム精製の方法を取っています。DNAのコンタミがほとんどなくなるため、DNase処理の必要がありません。ご希望の方にはプロトコルをお知らせいたします。TRIzolと同様のIsogen等でも問題ございません。
2. RNA量はtotal RNAで1 μ gお願いいたします。

★ ラベリング反応後に、ODおよびBioRad社のExperionでcRNAのクオリティチェックを行います。この時点で異常が認められた場合、ご連絡差し上げてハイブリに進むかどうかのご相談をいたします。

解析依頼データについて

マイクロアレイデータは正規化、変動遺伝子の抽出、GO解析等の解析のご相談にのることができます。サンプルをご依頼いただく際に、比較したいサンプルや着目している遺伝子等の情報をいただければ、解析サポートをいたします。サンプルをいただく前に、一度、お電話等でお話させていただきたいと思います。基本的にはアレイデータが出てから3回までの追加解析のご相談にのります。解析内容につきましては、直接ご相談ください。なお、取得されたマイクロアレイデータは、5年間を目安として、社内に保管いたします。

納期について

納期はRNA到着より4週間以内を予定しております。サンプル数がAgilent社4サンプル、Illumina社6サンプル未満の場合、納期のご相談をさせていただく場合がございます。また、弊社内に在庫がないアレイの受注に関しましては、別途納期のご相談をさせていただきます。